

ドリーム通信

2018年
10月1日発行
第92号
山形県スポーツalent
発掘事業実行委員会

YAMAGATA ドリームキッズ U15競技団体トライアウト ～競技適性を見極めるための情報収集～

去る、8月11日（土）に、三友エンジニア体育文化センター（上山市）において、5期生～7期生（主に中学生）を対象とした、U15競技団体トライアウトが行われました。今年度協力いただいた競技団体は、次の8競技団体です。

カヌー、ボート、ライフル射撃、近代五種、フェンシング、ラグビーフットボール、テコンドー、ウエイトリフティング



今年度は、上記8競技から4競技を選択しトライアウトを受けました。U12からの評価の積み上げを参考に本人の考えで3種目を選択するとともに、住んでいる地域と競技のマッチングやキッズの運動能力の特徴を踏まえた事務局からの推薦種目1種目を受けました。評価者は、中央の競技団体（NF）や県内競技団体（PF）指導者です。専門的な実技テストを行い、一人ひとりについて評価をいただきました。また、実技テスト後に競技特性や高校での競技環境について説明を聞き質問や個人面談を行うことで、今後の競技選択のための有効な情報収集の場となりました。高評価を受けた競技は、練習だけではなく大会や記録会への参加を通して、さらに競技適性について見極めをすることが大切になります。キッズの競技団体プログラムへの積極的な参加を期待しています。

U15アスリートキャンプ(8/25、26開催) 「スポーツを支える～デュアルキャリア～」

8月25日（土）、26日（日）に山形市総合スポーツセンターにおいて、第1回U15アスリートキャンプが「スポーツを支える～デュアルキャリア～」をテーマに開催されました。

基礎的運動能力育成プログラム①では、筒井健裕氏（株式会社SPRINT代表取締役）より「走り方を基本とした下肢のトレーニング」を行い、ウエイトトレーニングの基本となるパワーポジションを学びました。プログラム②では、「ドリームキッズカップ」を開催し、役員として大会を運営しながら、選手としてスイム/ラン/射撃の3種目に挑戦しました。表彰式では団体、個人の優勝者がヒーローインタビューを受けました。



知的能力育成プログラム①では、「高地トレーニングとスポーツ科学」と題して、ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点医科学ディレクターの伊藤稯氏よりご講義頂きました。プログラム②では、仙台大学の藤本晋也氏から「スポーツを支える」



をテーマにデュアルキャリアについて学びました。プログラム③では、アルペールビル五輪ノルディック複合金メダリストの三ヶ田礼一氏よりご講演をいただき、保護者



も一緒にオリンピックまでの道のりをお聞きました。栄養教育プログラムでは「食のマネジメント/体をつくる」とし、遠征、試合時時の食事を想定した買い物プログラムを実施し、何をいつどのタイミングで食べるのかを考えました。U15アスリートキャンプは、U12キッズキャンプでの学びを基礎とした、実践応用プログラムです。第2回アスリートキャンプは12月を予定しています。

福井しあわせ元気国体2018 ドリームキッズ・修了生 14名出場!!

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

福井県を主会場に行われている福井国体（9/29～10/9）に、ドリームキッズと修了生合わせて14名が出場します。選手・出場競技は以下の通りです。○の数字は期生

水泳	鎌上将大④ 酒井和真④	伊藤康太⑤ 戸田萌々香⑤	カヌー	齋藤慎太郎③	西田美優③
バスケットボール	阿部裕大② 須藤陸③	樋口蒼生③	ボート	鈴木伶奈②	
ライフル射撃	佐藤琳④		陸上	石川星河②	高橋夢華④
			自転車	佐藤岳③	

2018 フェンシング男女エペ・カデ欧州サーキットセルビア大会へ!!

ドリームキッズ第5期生大西愛さん（米沢三中3年）が日本代表として10月20日から開催される国際大会へ出場します。本大会は欧州カデのポイントランキングを決める大会で100人を超える選手が出場します。大西さんは20歳未満のジュニア大会でポイントを重ね、国内ランキング8位となり選出されました。初めての国際大会となりますが、臆することなく頑張ってください。



一問い合わせ先—
山形県スポーツalent発掘事業実行委員会事務局
990-2412 山形市松山二丁目11番30号
TEL:023-615-6415 FAX:023-615-7933
ホームページ: <http://y-dreamkids.jp/>